

発行：真宗大谷派 常入寺
富山市東老田 787 番地
電話 (076) 436-0816
FAX (076) 436-2766
携帯 090-3764-3983
発行責任：青井和成

はつまいり 修正会

一月一日午前六時より

初老や還暦の方々が団体参拝されま
すので修正会の始まる時間が変更と
なる場合もございます
年始は一日午前四時半より二日午後
四時まで受付します

子ども初参り

お正月にお参りいた
いたお子さんに、小学
生以下、先着20名様
におみやげにお菓子を
用意しています。
お子さん、お孫さん
と一緒に参りくださ
い。



初参り・初詣は ご縁の深いお寺で いたしましょう

常入寺は喪中など関係なくどなたでもいつでもお参りできます。

ご本尊の阿弥陀如来は人を選ぶことはありません。どうぞどなたでもお参りください。

二〇一四年 年期（忌）表

一周 期	三回 期	七回 期	十三 回期	十七 回期	廿三 回期 (廿三回期) にじゅうさんかいき	廿五 回期 (廿七回期) にじゅうごかいき	廿七 回期 (廿七回期) にじゅうなかいき	卅三 回期 (廿七回期) さんじゅうさんかいき	五十 回期	百回 期
平成二十五年	平成二十四年	平成十九年	平成十四年	平成十年	平成四年	平成二年	昭和六十三年	昭和五十七年	昭和四十年	大正四年
二〇一三年命終	二〇一二年命終	二〇〇七年命終	二〇〇二年命終	一九九八年命終	一九九二年命終	一九九〇年命終	一九八八年命終	一九八二年命終	一九六五年命終	一九一五年命終

《法要について》法要は年期というものの基づいて行われることが多いです。しかし年期は仏教に基づくものではなく、勤め勤めといふことにはありません。基本的には法要とは法の力ナメ（要）を聞くという行事なのです。いつしななければいけないということではなく、法要を催したくなった時に催せばよいものです。年期は法要を勤める一つの手がかりです。しかし法要を全く勤める必要がないという意味では全くありません。法要を勤めながら法要を催す意義を尋ねていきましよう

東本願寺御正忌報恩講がつとまりました。

京都にある東本願寺では11月21日より28日まで真宗本願御正忌報恩講が勤まりました。

初日の21日は「初逮夜」が勤められ、肌寒い中多くの方々が参詣されました。また、午前中には「御正忌報恩講讃仰法要（音楽法要）」が勤まり、御影堂には美しい声が響きわたりました。

報恩講期間中（21日～28日）は境内各所で「報恩講園児絵画展」、「子ども参拝案内所」、「阿弥陀堂御修復現場視察」、「御修復のあゆみ展」、「チャリティブックフェア」、東日本大震災「語りべ小屋」などさまざまな催しがありました。

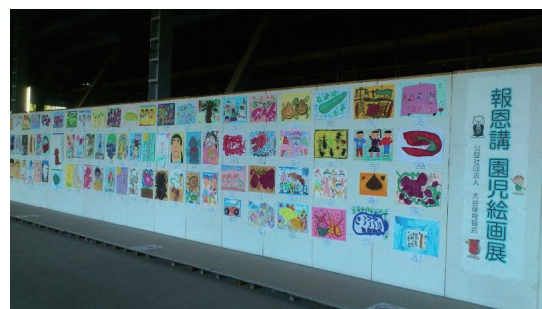
東日本大震災「語りべ小屋」では日中・逮夜の各法要終了後に現地の方にお越しいただき、被災地の現状をお話しいただくと共に、原発事故により帰還できない区域にある寺院の様子をビデオで上映しました。さらに、被災地支援の一環として仮設住宅などで製作された復興支援グッズも販売しました。



初逮夜



全国からの団体参拝バス



報恩講園児絵画展

東日本大震災「語りべ小屋」一被災地の「声」を聞こう！

「語りべ小屋」では現地の方にお越しいただき、被災地の現状をお話しいただくとともに、原発事故により帰還できない区域にある寺院の様子をビデオで上映。また、支援の一環として、仮設住宅などで製作された復興支援グッズを販売をしました。



おばちゃん手芸部・廣野さんによるお話



ビデオ上映



被災地支援グッズもさまざまに



被災地チャリティブックフェア

【アトガキ】当寺の御正忌法要を勤め終えて後書きを書かせていただいています。今年はこれでお寺の大きな行事も終了です。でも気づけばもう12月、もう二〇一三年は終了します。ということであつという間の一年でした。こういうあつという間の一年の繰り返しでいく中で私たちはお預かりしていたいのちもお返ししなければいけないことなのでしょう。私の生命もあつという間に終わっていかないといいけないことなのでしょう。☆12月になると一年を振り返り、やり残したことを思いだし、慌ててしまう私ですが、人生も同じことにならないように気をつけたいといけなそうです。△12月になると「よいお年を！」とよく声をかけていただきますが、人生に次があるかわかりません。そういう意味で一度きりの人生と思った方がよいことなのでしょう。またよい年とは何かと言うことを阿弥陀さまにもお聞きしないと。